



Diana Tishchenko

ディアナ・ティシチェンコ

ヴァイオリン

天才的感覚と圧倒的な表現力で
既に一流演奏家の仲間入りをしている新星
日本でのリサイタルデビュー

昨年のロン＝ティボー＝クレスパン国際音楽コンクールの覇者ディアナ・ティシチェンコ。プログラムの前半は、ギリシア神話を題材にしたシマノフスキの神話とエネスクの晩年の傑作ヴァイオリン・ソナタ第3番。特殊技法を多用し、印象主義的な雰囲気をもつこれらの作品で深い精神世界へ誘います。印象主義の流れは後半にも引き継がれ、ラヴェルのヴァイオリン・ソナタは、前半に演奏したエネスクがヴァイオリニストとして初演していることもこのプログラムの流れの興味深いところ。最後を飾るのは、ティシチェンコと同じくウクライナで誕生したプロコフィエフのヴァイオリン・ソナタ第1番。一躍注目を集めることになった昨年のコンクールで演奏した曲目です。期待の新星の日本リサイタルデビューをお聴き逃しなく。

1990年ウクライナ(現クリミア)のシンフェロポリ生まれ。6歳の時に叔母の指導の下でヴァイオリンを始め、18歳でグスタフ・マーラー・ユークゲント管に入団、しばらくして最年少コンサートマスターに選ばれ名だたる指揮者たちと共演。室内楽にも熱心で、2018年クロンベルク・アカデミーの“室内楽で世界を結ぶ”プロジェクトのメンバーに抜擢、G.クレーメルやS.イッサーリス、C.テツラフと共演した。これまでにメクレンブルク＝フォアポンメルン音楽祭、ザルツブルク室内楽音楽祭、ヴェルビエ音楽祭などに出演。

2013年にはミュンヘンARDコンクールでファイナリスト(特別賞受賞)、2018年上海アイザック・スターン国際ヴァイオリンコンクールで第3位、2018年のロン＝ティボー＝クレスパン国際音楽コンクールで第1位に輝いた。2019年5月にはラ・フォル・ジュルネ TOKYOで三ツ橋敬子指揮神奈川フィルとの共演とファイナルコンサートへの出演が、また今年秋にはデビュー・アルバムのリリースも予定されている。

シマノフスキ ● 神話 Op.30

エネスク ● ヴァイオリン・ソナタ第3番イ短調 Op.25
「ルーマニアの民俗様式で」



ラヴェル ● ヴァイオリン・ソナタ第2番ト長調 M.77

プロコフィエフ ● ヴァイオリン・ソナタ第1番ヘ短調 Op.80

※ピアニスト：調整中

2019. **7.25** 木 19時開演 (開場18時15分)

全席指定
(消費税込)

一般 2,500円
U29 1,000円



発売日

一般発売
5月10日(金)

※料金は税込みです。本誌掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。紀尾井ホールウェブチケットと当日販売のみ取扱います。枚数には制限があります。詳しくは、紀尾井ホールウェブサイトへ

紀尾井ホールウェブチケット午前0時～
電話予約午前10時～

U29 公演当日に小学生～29歳以下の方ならどなたでも利用できるチケットです。

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp>
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10時～18時 / 日・祝休)
ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 32616) <http://l-tike.com>

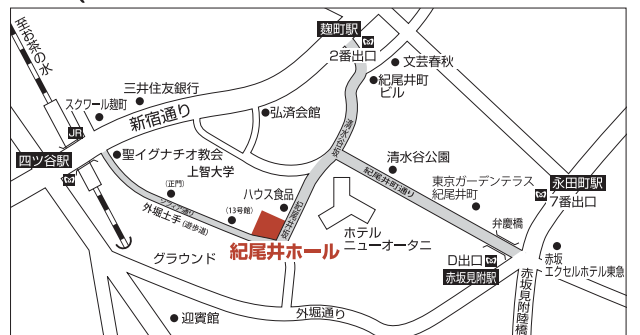
「紀尾井友の会」「紀尾井サポートシステム(あおい会員)」ご招待応募締切 5月31日(金)

「紀尾井友の会」および「紀尾井サポートシステム」の方は2枚までお申込みいただけます。入会方法は紀尾井ホールウェブサイトまたは下記まで。
紀尾井友の会事務局 03-5276-4540 紀尾井ホールサポートシステム事務局 03-5276-4543 (土日祝・休 10時～17時)

※曲目、出演者は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。※スペースに限りがありますので、車いすでご来場の方は事前にご相談ください。

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団 〒102-0094 東京都千代田区6番5号 紀尾井ホール内 TEL.03-5276-4500(代表) ホームページアドレス <http://www.kioi-hall.or.jp>

紀尾井ホール



【最寄駅】
●四ツ谷駅 麹町口(JR線・丸の内線・南北線)ほか 徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分
●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分